

**模型の世界首都でサッカー王国  
徳川慶喜と渋沢栄一の意外なつながり・・・**

**地元支持率の高い地図解説本シリーズ最新刊  
『静岡のトリセツ』を2月24日に発売**

～地図上に覗く<ふじのくに>の素顔、意外な一面があった！～

株式会社昭文社ホールディングス(本社:千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード:9475)とその子会社である株式会社昭文社(本社:千代田区麹町、代表取締役 清水康史、以下昭文社)は、マップエンターテインメント企画本『静岡のトリセツ 地図で読み解く初耳秘話』を、2021年2月24日より発売しますことをお知らせいたします。

地元支持率が高い「トリセツシリーズ」の最新版となる本書は、<ふじのくに>静岡を取り上げ、地形や地質、交通、歴史、文化と産業など、多彩な魅力を地図で読み解きながら、さまざまな特性を探っていきます。



<表紙>



<「懐かしい静岡の鉄道写真集」ページ例>

**)) 本書の概要 ((**

シリーズ共通の構成を用いて、「絶景グラビア」+「地図で読み解く静岡の大地」「静岡を駆ける充実の交通網」「静岡で動いた歴史の瞬間」「静岡で生まれた産業や文化」の4章立てとなる本書は、50近くの小テーマから、静岡の素顔に迫ります。地元の方が親しみやすいご当地ネタはもちろん、全国的に有名な静岡の<あれこれ>も収録している、読み応え満載の一冊です。

**)) 本書の注目記事 ((**

**|| 地形編⇒標高の富士山、深海の駿河湾 2つの日本一を持つ静岡県/湖か?川か?海か?浜名湖の正体を探れ!**

・標高3776mを誇る富士山に、深さ約2500mとこちらも日本一の駿河湾。富士山山頂から駿河湾の海底まで、その高低差は合わせて約6300mと圧倒的なスケールに思わずに息を呑みます。それぞれの成り立ちや特徴を、地図と図表で見えていきます。



<「2つの日本一を持つ静岡」ページ例>

2021年2月5日 株式会社 昭文社ホールディングス  
株式会社昭文社

・海水と川の淡水が混ざり合う浜名湖。地理上「湖」と呼ばれていますが、河川法では「川」、漁業法では「海」として扱われるという、ユニークな分類がされています。その不思議な水辺の誕生の起源は、遡ってみるとなんと約1万年前の氷河期までたどり着くことができます。



＜「浜名湖の正体を探れ！」ページ例＞

**交通網編⇒かつては「東海道本線」だった由緒正しき(?)御殿場線／「政令指定都市・静岡」の市内も走る山岳鉄道、大井川鉄道井川線**

・国府津駅～沼津駅間を、箱根外輪山の北側をたどって結ぶ御殿場線。全線単線で列車は1時間に2本程度とローカルムード漂う路線ですが、かつては東西を結ぶ大動脈、東海道本線の一部でした。

・トロッコ列車やアプト式区間で有名な大井川鉄道井川線。千頭駅から井川駅までの25.5kmを急峻な山間を縫うように走る山岳鉄道、というイメージがありますが、実は終着駅の井川駅と、その一つ手前の閑蔵駅は、いずれも人口約70万の政令指定都市、静岡市葵区にあります。



＜「由緒正しき(?)御殿場線」ページ例＞



＜大井川鉄道井川線」ページ例＞

**歴史編⇒江戸城よりも大きかった駿府城の天守台／徳川慶喜と渋沢栄一の意外なつながり**

・徳川家康が大御所として過ごしたことで知られる駿府城。その天守台は日本一大きいものであったことが、発掘調査で立証されています。駿府に天守台と天守を持つ大規模な城の政治的背景とは、そもそも何でしょうか？

・2024年から新1万円札の顔となる渋沢栄一は、江戸時代最後の将軍・徳川慶喜に仕えた幕臣から、官僚を経て歴史に名を残す経済人となりました。その足掛かりが静岡にありました。



＜「徳川慶喜と渋沢栄一の意外なつながり」ページ例＞

**産業・文化⇒模型の世界首都・静岡 そのルーツは江戸時代にアリ！／ボールは友達！静岡がサッカー王国になったわけ**

・世界中の模型ファンが注目する静岡。模型・プラモデルの生産が盛んになったのは、実は歴史と深く関係しています。その原点は江戸時代、徳川家康を信奉する幕府により、全国から一流の職人が集められたことにありました。

・サッカーが盛んな県として一番に名前が挙がる静岡。Jリーグ発足以前から、静岡では市民レベルでサッカーを楽しんでいました。代表選手を数多く輩出してきたサッカー王国の歴史を振り返ってみましょう。



2021年2月5日 株式会社 昭文社ホールディングス  
株式会社昭文社



<「模型の世界首都・静岡」ページ例> <「静岡がサッカー王国になったわけ」ページ例>

**)) 主な特集 ((**

**|| 巻頭：絶景グラビア 空から見た静岡**

静岡県の全45市区町マップ | 静岡県の鉄道路線図 | 静岡県の主要道路地図

**|| Part.1：地図で読み解く静岡の大地**

**|| Part.2：静岡を駆ける充実の交通網**

**|| Part.3：静岡で動いた歴史の瞬間**

**|| Part.4：静岡で生まれた産業や文化**

**|| Column：データでわかる全45市区町 vol.1 人口 | データでわかる全45市区町 vol.2 仕事と所得 | データでわかる全45市区町 vol.3 産業**

**|| 懐かしい静岡の鉄道写真集 | 懐かしい写真で振り返る静岡・浜松 | しずおか映画・ドラマロケ地めぐり**

**)) 商品概要 ((**

商品名：『静岡のトリセツ』

体裁・頁数：B5変判、本体128頁

発売日：2021年2月24日  
全国の主要書店で販売

定価：1,600円+税

出版社：株式会社 昭文社

静岡のトリセツ		Contents	
巻頭グラビア 空から見た静岡	1	懐かしい静岡の鉄道写真集	10
静岡県の全45市区町マップ	2	Part.1 静岡で動いた歴史の瞬間	11
静岡県の鉄道路線図	3	Part.2 静岡を駆ける充実の交通網	12
静岡県の主要道路地図	4	Part.3 静岡で動いた歴史の瞬間	13
Part.1 地図で読み解く静岡の大地	5	Part.4 静岡で生まれた産業や文化	14
Part.2 静岡を駆ける充実の交通網	6	Column データでわかる全45市区町 vol.1 人口	15
Part.3 静岡で動いた歴史の瞬間	7	Column データでわかる全45市区町 vol.2 仕事と所得	16
Part.4 静岡で生まれた産業や文化	8	Column データでわかる全45市区町 vol.3 産業	17
懐かしい静岡の鉄道写真集	9	懐かしい写真で振り返る静岡・浜松	18
しずおか映画・ドラマロケ地めぐり	19		

<目次>

**【参考情報】**

**|| 「トリセツ」シリーズ既刊本の販売状況**

2019年9月に『神奈川のトリセツ』を発売以来、これまでに15点刊行<sup>※</sup>いたしました。地元紙に紹介されたほか、各書店のランキングでも上位に進出、Amazon や楽天ブックスでもたびたび品切れとなるなど、既刊の地域にて密かなブームを呼んでいます。<sup>※</sup>：2021年1月末現在

**|| 「トリセツ」シリーズの特徴**

- ・各都道府県を1冊丸ごと取り上げ、地図を読み解きながら、地形や地質、歴史、文化、産業など、その特徴や魅力を紹介。
- ・知られていないトリビアをクローズアップし、読み物としてのおもしろさを追求。
- ・ローカル色が強い地域の〈もう一面〉に着目し、地元の方々に、身近な地域をさらに好きになっていただける内容を提供。

**|| コーポレートサイトにて、トリセツシリーズコラムを公開しております。下記よりご覧ください。**

**『「トリセツ」シリーズのトリセツ！？知っているようで知らない都道府県トリビア』**

⇒ <https://www.mapple.co.jp/9576/>

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当：竹内、張

TEL：03-3556-8124 | FAX：03-3556-8164

昭文社ホールディングスホームページ

<https://www.mapple.co.jp/>